

平成29年度決算概要

1. 一般勘定（健康保険）

(単位：千円)

科目	28年度		29年度				
	決算	決算	前年増減	予算	予算増減		
収入	経常	保険料収入	477,969	481,552	3,583	484,307	▲ 2,755
		利子収入	1,300	436	▲ 864	570	▲ 134
		その他の収入	1,323	766	▲ 557	1,943	▲ 1,177
	経常外	調整保険料収入	8,807	8,886	79	8,932	▲ 46
		前年度繰越金	0	182	182	234	▲ 52
		別途積立金繰入	80,000	30,000	▲ 50,000	30,000	0
		その他の収入	35,676	123,762	88,086	122,526	1,236
合計	605,075	645,584	40,509	648,512	▲ 2,928		
経常収入合計	480,592	482,754	2,162	486,820	▲ 4,066		
支出	経常	事務費	29,431	29,044	▲ 387	32,578	▲ 3,534
		保険給付費	299,224	294,781	▲ 4,443	282,755	12,026
		納付金	161,946	145,694	▲ 16,252	145,156	538
		保健事業費	17,901	16,837	▲ 1,064	31,376	▲ 14,539
		その他の支出	909	764	▲ 145	964	▲ 200
	経常外	財政調整事業拠出金	8,786	8,850	64	8,932	▲ 82
		予備費(その他支出含む)	—	1,000	1,000	146,751	—
合計	518,197	496,970	▲ 21,227	648,512	▲ 151,542		
経常支出合計	509,411	487,120	▲ 22,291	492,829	▲ 5,709		
収支差額(残金)	86,878	148,614	61,736	—	—		
経常収支差引額	▲ 28,819	▲ 4,366	24,453	▲ 6,009	1,643		

2. 介護勘定（介護保険）

(単位：千円)

科目	28年度		29年度			
	決算	決算	前年増減	予算	予算増減	
収入	保険料収入	33,656	44,646	10,990	42,450	2,196
	前年度繰越金	1,627	350	▲ 1,277	215	135
	準備金繰入	10,600	0	▲ 10,600	0	0
	国庫補助金受入	0	441	441	1	440
	一般勘定受入	0	1,000	1,000	1,000	0
合計	45,883	46,437	554	43,666	2,771	
支出	介護納付金	45,533	36,601	▲ 8,932	36,602	▲ 1
	積立金	0	0	0	7,064	▲ 7,064
	合計	45,533	36,601	▲ 8,932	43,666	▲ 7,065
収支差額(残金)	350	9,836	9,486	0	—	

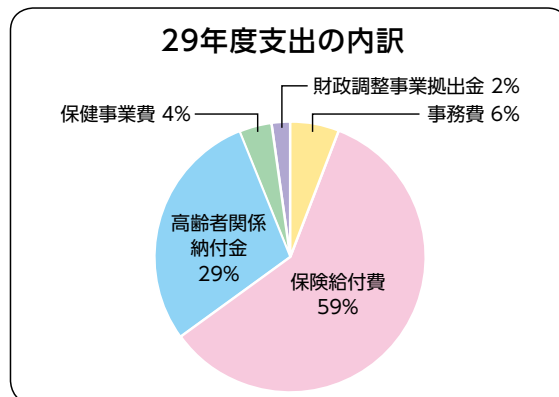
3. 年度末財産状況

(単位：千円)

◇一般勘定	準備金	普通預金	128,000	支払基金委託金	2,364
	別途積立金	普通預金	374,183	公社・社債	100,000
		定期預金	500,000	退職積立金普通預金	1,998
			合計	1,106,545	
◇介護勘定	準備金	普通預金	10,197		

4. 29年度の支出内訳

1. 事務費
職員の給与及び賞与や家賃・光熱費など健康保険組合を運営していくために使われています。
2. 保険給付費
みなさんが健康保険を使って受けた病気やケガの治療費のうちの健康保険負担分や出産手当金・傷病手当金等に使われています。
3. 高齢者関係納付金
65歳以上の高齢者医療の費用を負担するため国に納めるお金です。
4. 保健事業費
健康増進や健康教育に関する事業に使われています。
5. 財政調整事業拠出金
健康保険組合連合会へ拠出金として支払い健康保険組合間の助け合い事業に使われています。



健康保険組合の平成29年度の決算が、去る7月18日に開催された第51回の組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。

経常収支は10年連続の赤字となるが、単年度収支では黒字となりました。

保険料収入において、保険料率は72%としましたが、賞与総額が増加したことにより、人数減少による保険料を補う結果となりました。経常収支としては、10年連続の赤字となりましたが、前期高齢者納付金の還付金が121,483千円あったことから、収支残高は繰越金と別途積立金繰入30,182千円を除いても約118,000千円の余剰が発生しました。

介護保険の収支状況について

保険料率を20%に引き上げたことにより、約10,000千円の余剰が発生しました。

昨年末時点で準備金保有率が9.92%と基準値(100%)を大きく下回る結果となっていたので、財政状況としては、大幅に改善することができました。

残金処分について

決算残金処分については、下表の通りです。

また、残金処分後の保有財産は、次頁に記載しています。

(単位：千円)

一般勘定		介護勘定	
残金	148,614	残金	9,836
繰越金	123,000	準備金繰入	9,836
別途積立金繰入	25,589		
財政調整事業繰越金	25		

保有資産の状況

一般勘定の経常収支は赤字となりましたが、納付金の還付があった為、財産としては148,614千円増加しました。

組合現況（平成30年3月末現在）

- ◎被保険者数 1,835人(前年対比 126人減)
(男性 247人 女性 1,588人)
- ◎介護保険の対象となる被保険者数 452人
(前年対比 2人増)
- ◎平均報酬月額 247,671円
(男性 370,575円 女性 227,681円)
(前年対比 1,541円増)
- ◎総標準賞与額 1,596,878千円
(前年対比 404,602千円増)

準備金保有率は、一般勘定で191.93%、介護勘定では290.51%と基準を満たすことができました。

疾病別医療費は、歯科医療費がトップ

歯科医療費が医療費のトップとなりましたが、昨年対比で96.8%とやや減少しました。

2位の呼吸器系疾患(風邪・インフルエンザ・喘息など)においても昨年対比96.3%と減少傾向となりました。

3位は、新生物(がん・ポリープなど)と続いています。

今回の分析の傾向として、妊娠・分娩・産じょく(子宮外妊娠・切迫流産・帝王切開)が昨年対比165.5%と大きく増加傾向となりました。35歳以上の方については、健康診断の受診時に婦人科検診(乳がん・子宮頸がん検査)を受診されることをお勧めします。

インフルエンザの予防接種を受けましょう!

ジャヴァグループ健康保険組合では、今年もインフルエンザの予防接種を受けられた方に補助金を支給します。10月から予防接種を受けられた方は、当組合のホームページから「申請用紙」を印刷してご利用頂くことができます。申請書を提出して頂くにあたり、以下の2点にご注意ください。

①領収証の氏名は、「接種された方のお名前」でお願いします。(※会社名で記入されている場合は、手書きで記入してください。)

②支給対象者は、当組合の被保険者及び被扶養者に限ります。(※家族の方でも、被扶養者でない方への支給はできません。)

- ◎被保険者の平均年齢 33.25歳(前年32.71歳)
(男性 44.20歳 女性31.56歳)
- ◎被扶養者数 395人(前年対比 17人減)
- ◎前期高齢者(65~74歳)数 12人(前年対比 4人減)
- ◎一般保険料率 7.2%
(事業主 3.6% 被保険者 3.6%)
(一般保険料率には調整保険料率を含む。)
- ◎実質保険料率 7.11%
- ◎介護保険料率 2.0%
(事業主 1.0% 被保険者 1.0%)